

1. 設計概要

発注機関名	
委託名	
履行場所	
設計概要等	
工事着手予定時期	

2. 建設資材利用計画

建設資材	①利用量	②現場内利用 可能量	③再生材利用 可能量	④新材利用 可能量	⑤再生資源利用率 (②+③)/①×100	備考
土 砂	地山 m3	地山 m3	地山 m3	地山 m3	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類		⑥発生量	⑦現場内利用 可能量	⑧他工事への 搬出可能量	⑨再資源化施設 への搬出可能 量	⑩最終処分量	⑪現場内利用率 (⑦/⑥)×100	備考
建設発生土	第1種建設発生土	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	第2種建設発生土	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	第3種建設発生土	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	第4種建設発生土	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	泥土(浚渫土)	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
	合計	地山 m3	地山 m3	地山 m3		地山 m3	%	
コンクリート塊		トン	トン	トン	トン		%	
アスファルト・コンクリート塊		トン	トン	トン	トン		%	
建設発生木材		トン	トン	トン	トン		%	
建設汚泥		トン	トン	トン	トン		%	

※建設発生土の区分(既存資料から判断するものとする)

①第1種建設発生土…砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第2種建設発生土…砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第3種建設発生土…通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

④第4種建設発生土…粘性土及びこれらに準ずるもの。(第3種建設発生土を除く)

⑤泥土(浚渫土)…浚渫土のうち概ね qc2 以下のもの。

※建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※利用・搬出可能量は、現時点算出可能なものを記載する。

※建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画